

目利き人材育成プログラムとは

国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) では、2002 年度から大学等の研究成果の実用化を促進する人材の育成・確保のため、大学・TLO・公的研究機関・地方自治体等で産学官連携・技術移転業務に携わる人材 (目利き人材) の専門能力の向上、目利き人材のネットワーク構築等を目的とした研修を実施してきました。これまで延べ約12,000名を超える方々にご参加いただいています。今年度も大学等で研究開発プロジェクトの推進を行うコーディネータや研究者、URA、大学職員等の方を対象とした研修を実施します。

コースの概要

本コースでは、産学官連携に従事する方を対象に、研究開発プロジェクトや産学官連携・技術移転業務を推進するために必要な基礎知識を体系的に学びます。2日間の座学講義中心の研修を通して産学官連携の全体像を把握し、講師および受講者間のネットワークの構築も図ります。業務に携わった経験に応じてベーシック編とアドバンス編に分けて実施し、それぞれの立場から、次期ステップへの提案までを見据えたプロジェクト推進のポイントを学びます。

ベーシック編 2023年8月9日永・10日未



アドバンス編 2023年9月13日 ※ · 14日 ※





コース概要・日程/ベーシック編80名・アドバンス編40名

| ベーシック編 | 概要 | 日 程 |
|--------|--|--|
| A課程 | 産学官連携の全体像と研究開発マネジメント・リスクマネジメントの基礎 産学官連携・技術移転活動の全体像を把握し、研究活動を推進するためのポイントを学ぶ。 産学官連携を実現するまでの流れやマネジメント、リスクの種類と基本的な対策について 把握する。 | 8月9 _{日®} 10:00−17:00 |
| B課程 | 知財戦略や共同研究契約の基本と研究推進活動 知財の意義や知財との関わり方の基本を理解する。また、共同研究契約を結ぶ際のポイントを 押さえる。ワークショップでは、個々の課題や研究推進活動での疑問点について講師を交えて 意見交換を行う。 | 8 月 10 ⊟⊛ 10:00−17:00 |
| アドバンス編 | 概要 | 日程 |
| A課程 | 産学官連携を推進する組織作りやデータ分析、リスク管理への取り組み研究成果を社会実装するための組織作りやデータを活用した比較検討、リスクの把握と具体的な管理について事例を交えて学び、産学官連携への理解を深める。 | 9月13日⊛ 10:00−17:00 |
| B課程 | 知財戦略や契約交渉の実践、課題克服への取り組み 知財を権利化し活用することの価値や共同研究契約の交渉についてポイントを理解する。 ワークショップでは、所属機関の課題を共有し、今後のために必要な組織体制やスキルに ついて講師を交えて議論する。 | 9 月 14 日⊛ 10:00−17:00 |

会 場

オンライン開催(WEBツールを使用)

※パソコンを使用してのご参加をお願いいたします。

参加対象

大学等の知的財産本部等の部署に所属し、産学官連携に関わり 研究推進を行う大学職員または産学官連携・技術移転業務の 支援に携わる専門職員、URA等の方

ベーシック編

実務経験が通算3年未満で、 研究推進に関する業務を基 礎から学びたい方

アドバンス編

実務経験が通算3年以上で、 研究推進に関する業務を組織 で戦略的に取り組みたい方

主な講師(五十音順)

飯田 香緒里(東京医科歯科大学 副理事)

小川 隆 (九州大学 研究・産学官連携推進部 特定業務専門職)

野口 義文 (立命館大学 副学長)

正城 敏博 (大阪大学 共創機構 教授 渉外部門長)

申込方法

下記のURLにお進みいただき、申込受付フォームよりお申し込みください。

https://form2.jst.go.jp/s/mekiki_kenkyu_2023

※参加希望者が募集定員を上回った場合には、所属機関、地域等に偏りのないよう調整させていただきますので、 あらかじめご承知おきください。

※申込先着順ではありません。受講の可否は、メールでお知らせいたします。

※他のコースを同一年度で重複して受講することはできません。

詳細は、目利き研修HPにてお知らせいたします。

https://www.jst.go.jp/innov-jinzai/program/mekiki/koubo/index.html

申込受付期間

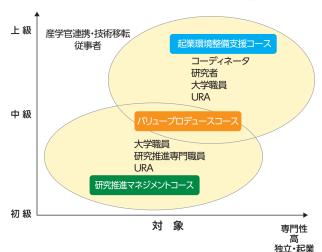
5月24日⊛~6月21日⊛17時

参加費

無料 但し、交通費、宿泊費等については各自でご負担願います。

コースの特徴

今年度実施の研修3コースのカリキュラム構成と位置づけ





申込はこちら

お問合せ・お申込み先

運営事務局

公益財団法人 全日本科学技術協会(JAREC) 研究推進マネジメントコース 担当:大門·名城 TEL:03-3831-5911 E-mail:kenkyu23@jarec.or.jp

主催

国立研究開発法人 科学技術振興機構(JST) 人財部 科学技術イノベーション人材育成室 https://www.jst.go.jp/innov-jinzai/program/mekiki/index.html